

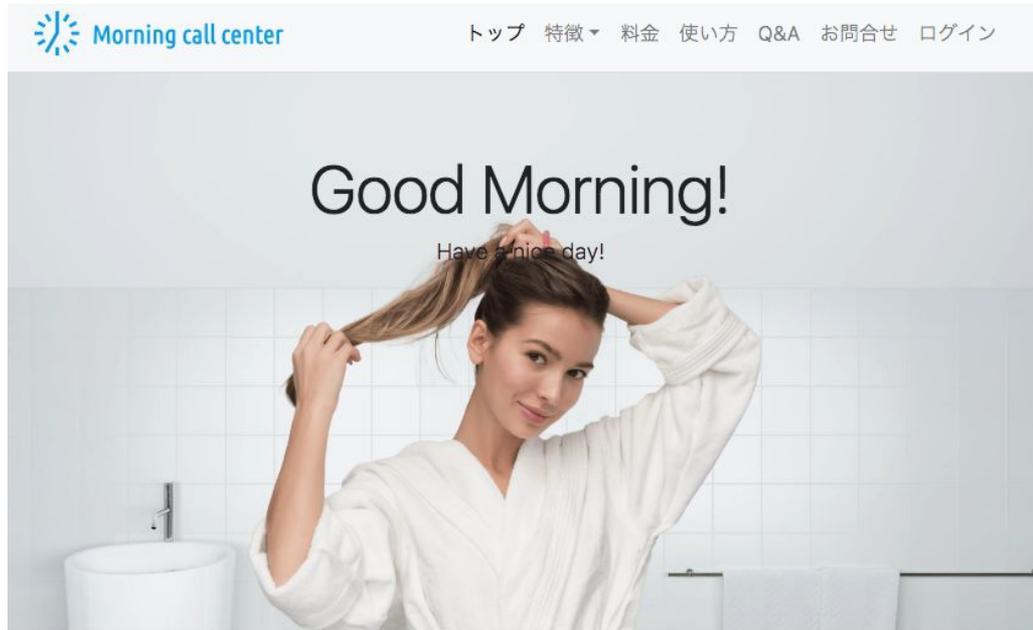
寝坊募金

寝坊すると子どもがご飯を食べられるモーニングコール



dubmilli.com

サービス紹介



モーニングコールセンター

<https://morningcall.center/>

サービス開始:2015年

ユーザー数:約3000人

(2019年12月現在、関連サイト含む)

サービス紹介

モーニングコールセンターは、朝電話で起こすモーニングコールサービスです。

無駄のないポイント制

月額課金やユーザー課金ではありません。1コールあたりの課金でポイント制です。週1回、月1回といったご利用でも無駄がありません。

モーニングコールは計3回

予約された時間にモーニングコールをかけますが、出なかった場合は30分後にリダイヤル。それでも出なかったら、また30分後にリダイヤル。計3回、電話をかけます。携帯の次は家電など、リダイヤル先を変えることもできます。

それでも起きなかったら緊急連絡

計3回のモーニングコールでも起きなかった場合、緊急連絡先へ起きていない旨、連絡します。緊急連絡先は電話かメール、または両方同時に発信します。

モーニングコールの予約はスマホで簡単

アイコンをタップするだけでログインできる「マジックリンク」など、スマートフォンでも快適にご利用いただけるように最適化しております。

モーニングコールと一緒に天気予報も

お住いの地域を登録すると、モーニングコールと一緒に今日の天気予報も聞けます。

245連続起床で皆勤賞

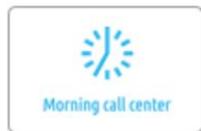
245連続、一度も寝坊せず起きれたら、「皆勤賞」賞状をお送りいたします。



寝坊すると子どもがご飯を食べられるモーニングコール

寝坊募金とは

①寝坊募金に登録、500ポイント預かります。
モーニングコールの利用料が、5ポイントお得に。

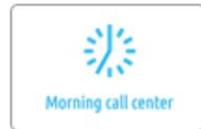


500ポイント預ける。

②寝坊すると、

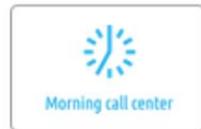


...



③預かっていた500ポイントを子ども食堂へ。

500円寄付



寝坊募金とは、「私は、寝坊したら子ども食堂へ寄付します。」という約束であり、これをシステム化したものです。

モーニングコールセンターはポイント制(1ポイント=1円)。

利用者が手持ちのポイントから500ポイント預けることで、「寝坊募金」へ登録完了となり、モーニングコールセンターの利用が @5ポイントお得になります(Basic45ポイント、Premium95ポイント)。

計3回のモーニングコールで起床確認できない。または緊急連絡まで進捗すると「寝坊」と判断され、預かっていた500ポイントを自動的に回収、特定非営利活動法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ(<https://musubie.org/>)へ寄付します。

企画背景

モーニングコールサービスを運営していく中で、どうすれば寝坊を防げるか？
を考え続けてきました。

「寝坊したら金を取る仕組みを作れば良いんじゃないか？」

「金が取られると思ったら、みんな起きるでしょ？」

このようなアイデアがあったのですが、取り上げたお金はどうすれば良いのか思いつかず、お蔵入りとなっていました。

そんなある時、子ども食堂がというキーワードが目に入り、「寝坊募金」が生まれます。

「寝坊したら、募金にしまえばいいんだ、」

これこそ弊社にしかできない仕事であると確信し、今回のリリースに至りました。

企画目的

寝坊せずに起きるための、モチベーションの維持・向上。

寝坊したら罰金を徴収します。強制的に。

こんな理不尽があるでしょうか？

しかし、あくまで任意です。つまり自分で十字架を背負うわけです。

この十字架は、「絶対に起きる」という意思表示です。

「絶対に時間を守らなければいけない。」

これもまた、現代に生きる人間に背負わされた十字架なのかもしれません。

いかにモーセといえども、時を止めることはできないでしょう。

企画目的

もしも寝坊して落ち込んでも、子ども食堂へ寄付という善行で少し気分回復。

寝坊で遅刻。

なぜこんなに落ち込むのでしょうか？

同僚は笑って助けてくれました。上司は社交辞令のように注意しました。

しかしなぜ、私はこんなに落ち込まなくてはいけないのでしょうか？

後悔のしようのない後悔と、激しい自己嫌悪が私を襲います。

そんな時は、「笑顔でご飯を食べる子供たち」を思い浮かべてください。

そう、あなたの寝坊は無駄ではなかったのです。



特定非営利活動法人
全国子ども食堂支援センター・むすびえ
理事長 湯浅 誠

合同会社ダブミリ
代表 齊藤 秀一



特定非営利活動法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ
<https://musubie.org/>

2019年12月18日
モーニングコールセンター(合同会社ダブミリ)は、「特定非営利活動法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ」の寄付金回収代行を受託し、両社は寝坊募金を広める活動で協業する契約を締結しました。

私は子ども食堂を知った時、寺子屋を連想しました。

寺子屋は子供に読み書きを教える場所でしたが、それ以上に地域コミュニティの形成にも貢献していたと聞きます。

人間関係が希薄になったと言われる現代に、子ども食堂が生まれ広がりを見せています。

子ども食堂とは、現代に蘇った寺子屋なんじゃないかと思うのです。

寺子屋はその後、小学校になったそうです。

では子ども食堂は、なんに成るんでしょうか？

私は、想像もしていなかった新しい何かが生まれるんじゃないかと、寺子屋を生み出した日本人の精神性が、今度は子ども食堂を生み出し、次の時代に向かう日本を支えてくれるんじゃないかと、期待しています。

合同会社ダブミリ 齊藤秀一

【会社概要・本件に関する問合せ先】

合同会社ダブミリ (dubmilli LLC.)

担当: 齊藤

所在地: 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-13-7 マルキビル503 CONTENTZ

電話番号: 03-6361-0405

Mail : info@dubmilli.com

HP : <https://dubmilli.com/>